1990年1月1日から2023年3月31日の間に

尿路上皮がんと診断された方へ

「尿路上皮がんを対象とした多施設共同後ろ向き観察研究」へ

ご協力のお願い

１．　研究の概要

１）　研究の目的

尿路上皮がん（膀胱がん、腎盂がん、尿管がん、尿道がん）と診断された方の患者背景、治療内容、成績などを調べ、この治療が患者さんの役に立っているのかを明らかにすることがこの研究の目的です。また、関連施設のデータを合わせて解析を行い、治療内容、成績などが妥当であるかを検討いたします。

２）　研究の意義・医学上の貢献

これまで札幌医科大学附属病院泌尿器科および関連病院で尿路上皮がんと診断された方の治療内容、成績を把握することにより、今後の治療の参考にすることが出来ます。

２．　研究の方法

１）　研究対象者

1990年1月1日から2023年3月31日の間に、札幌医科大学附属病院泌尿器科および下記の関連施設において、尿路上皮がんと診断された方が研究対象者です。

２）　研究期間

病院長承認日から2025年12月31日までです。

３）　予定症例数

全体で1,000例を予定しています。

４）　研究方法

1990 年 1 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日の間に、札幌医科大学附属病院泌尿器科および関連施設において尿路上皮がんと診断された方で、研究者が診療情報をもとに患者背景、治療内容、治療成績、臨床検査値などのデータを選び、これらに関する分析を行います。

５）　使用する情報

この研究に使用するのは、カルテに記載されている情報の中から以下の項目を抽出し使用させていただきます、分析する際には氏名、生年月日などのあなたを特定できる情報は削除して使用します。また、あなたの情報が漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

・年齢、性別、身長、体重、症状の有無、併存疾患、尿・血液・画像・病理所見などの検査データ、治療内容、合併症、有害事象、治療経過、治療成績、最終転帰など

６）　情報の保存、二次利用

この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後 5 年間、札幌医科大学泌尿器科学講座内で保存させていただきます。電子情報の場合は、パスワード等で管理・制御されたコンピューター内に保存します。その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。なお、保存した情報を用いて新たな研究を行う際は、臨床研究審査委員会にて承認を得ます。

７）　情報の管理責任者

この研究で使用する情報は、以下の責任者が管理します。

札幌医科大学泌尿器科学講座　教授　舛森直哉

８）　研究結果の公表

この研究は氏名、生年月日などのあなたを特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますのでご了承ください。

９）　研究に関する問い合わせ等

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究に使用しませんので、2023 年 9 月 30 日までの間に下記連絡先までお申し出ください。お申し出をいただいた時点で、研究に用いないように手続きをして、研究に用いられることはありません。こ

の場合も、その後の診療などの病院サービスにおいて患者の皆様に不利益が生じることはありません。

　ご連絡いただいた時点が上記お問い合わせ期間を過ぎていて、あなたを特定できる情報がすでに削除されて研究が実施されている場合や、個人が特定できない形ですでに研究結果が学術論文などに公表されている場合は、解析結果からあなたに関する情報を取り除くことが出来ないので、その点はご了承ください。

＜問い合わせ・連絡先＞

札幌医科大学医学部　泌尿器科学講座
氏名　舛森　直哉　　同研究分担者 橋本　浩平
TEL：011-611-2111 内線 34720 (教室)　（平日：9 時～17 時）
内線 34780 (8 階西病棟)　（夜間：17 時～9 時、休日）
FAX：011-612-2709

市立室蘭総合病院　泌尿器科
氏名　加藤　隆一
TEL: 0143-25-3111
FAX: 0143-22-6867

このお知らせは、「文部科学省・厚生労働省　人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」　に基づいて掲載しています。

<共同研究施設>
旭川赤十字病院
NTT 東日本札幌病院
王子総合病院
帯広協会病院
釧路赤十字病院
倶知安厚生病院
市立室蘭総合病院
製鉄記念室蘭総合病院
砂川市立病院
滝川市立病院
函館五稜郭病院
北海道済生会小樽病院

地域医療機能推進機構北海道病院